

# 国語科 中学校 1年

単元名 「クジラたちの声」

## 本時の流れ

本時の目標

○話し合いの中で自分の考えを発表し、文章全体の構成をつかむ。

【目標】

グループでしっかり話し合い、文章をわかりやすくまとめよう。

本時の目標の把握  
・本時の目標を理解する。

☆前時のワークシートをもとに要約をグループで発表し、文章全体の構成を紙にわかりやすくまとめさせる。

☆「ちょっと立ち止まって」で学習した内容をもとに説明文について理解を深めるため、文の構成について自分たちでまとめる過程を大切にさせる。

グループでの話し合い

・要約を整理する。

- 1 4人グループを作る。
- 2 司会、記録を決める。
- 3 司会進行のもと、必ず全員が自分の要約を発表する。
- 4 要約をまとめる。(記録担当が簡潔に付箋に記入する。)

**大きな声で自分の考えをしっかり伝えよう。**

付箋をもとに、文章の構成を考える。

☆話し合いをすることにより、他の人の考えを聞く姿勢を育てる。

☆全員の前では発表しにくい生徒も小グループでは可能である。相手を意識して自分の考えを発表する機会を確保する。

☆司会の生徒に、意見が違った場合には「そう考えた理由」を尋ね、根拠をもとに、よりよい答えを見つけ出すように伝えさせる。

集団解決

・グループで文章を図にまとめる。

グループでまとめた要約をもとに、文章をわかりやすく図にまとめることにより、内容についての理解を深める。

図にまとめる時のポイントと手順はこちら

CLICK

授業の振り返り

・グループでの話し合い、作業について振り返る。

自己評価シートに記入する。

自己評価シート

CLICK

次時・作品の相互評価

- ・他のグループの図を評価することにより、理解を深める。
- ・付箋を使い、他のグループの評価を書く。(相互評価)
- ・付箋をもとに自分のグループがどういう評価を受けたか(事実)、どうしてそういう評価になったか(分析・考察)について考える。(熟考・評価)

## 「活用」の力を育てる評価の視点

「活用」の力を見る具体的な視点として、以下が考えられる。

- ① 根拠をもとに、意見をまとめるようにしている。
- ② 内容のまとまりから、的確に文章の展開をとらえている。

本時では、本文の読み取りをもとに話し合いをさせることで、「本文(テキスト)から取り出した知識や情報を、目的に沿って取捨しまとめていく能力」、「自分と他者の意見や考えを比較し関連付ける能力」を育成します。その際、「なぜ、そのようなことが言えるのか」「本文にはどのように書いてあるのか」など、教材文の読み取りを生かした話し合いをさせることが大切です。

HOME

単元の流れへ

生徒作品例へ